とある錬金術の孤高の叡智研究録（ひとりえっち）



ame-furasy
harino646

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の購入・閲覧禁止


錬金術とは――
叡智を求めあらゆる知を貪り尽くすこと
未知の先にこそ真理はあると――そう…我が師は説いた
おっ
おっ?!
おっ?!
おっ
おぉ…
おぉ…
おぉ…
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ほぁぁ…
ならば…この感覚すらも真理へ至る手がかりなのやもしれぬ……

我が
崇高なる探求
それは――

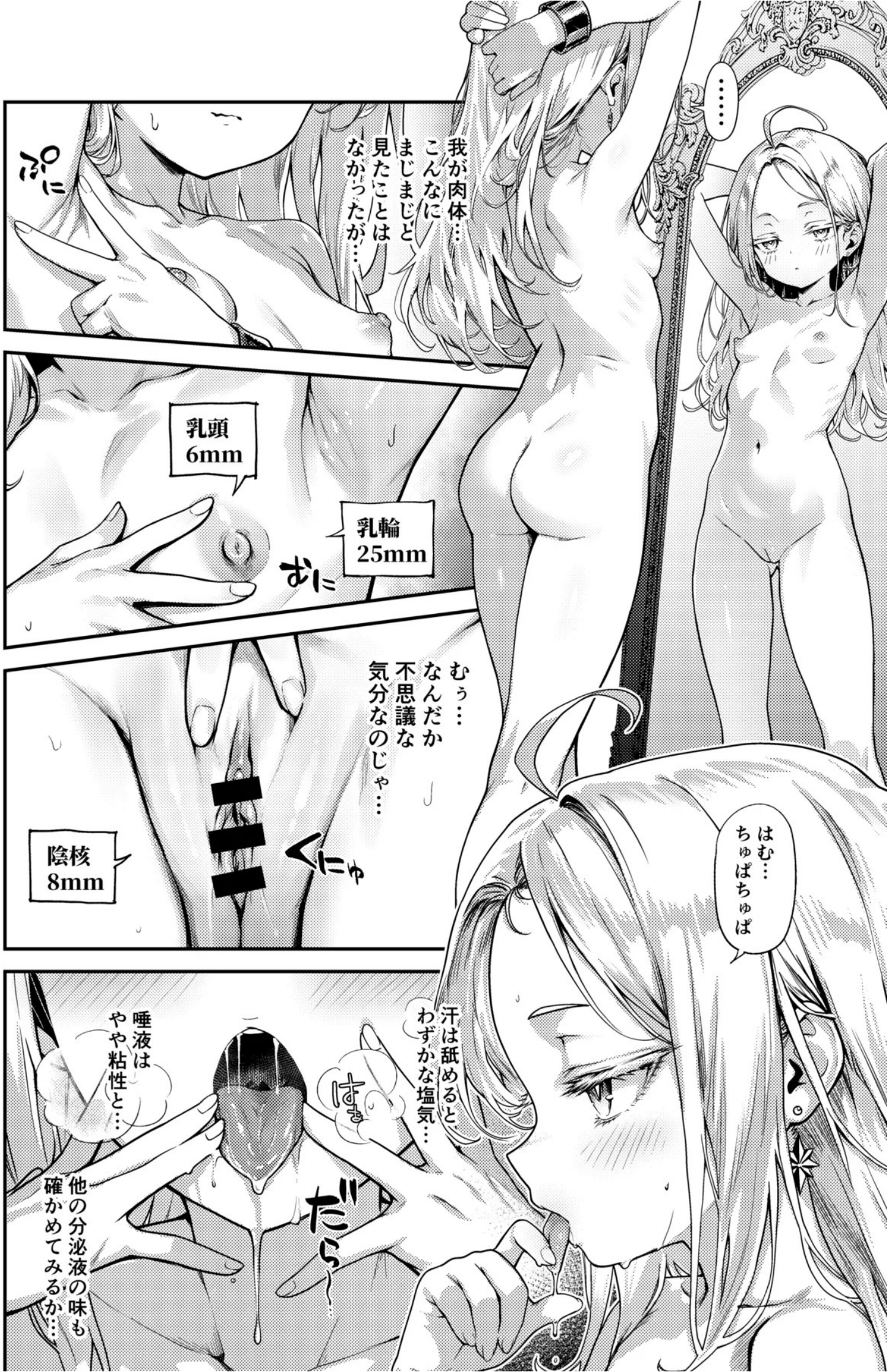
完全なる生命――
《ホムンクルス》
人造の生命を
生み出すこと

だが…
いまだ
その真理には
届かぬ……

？

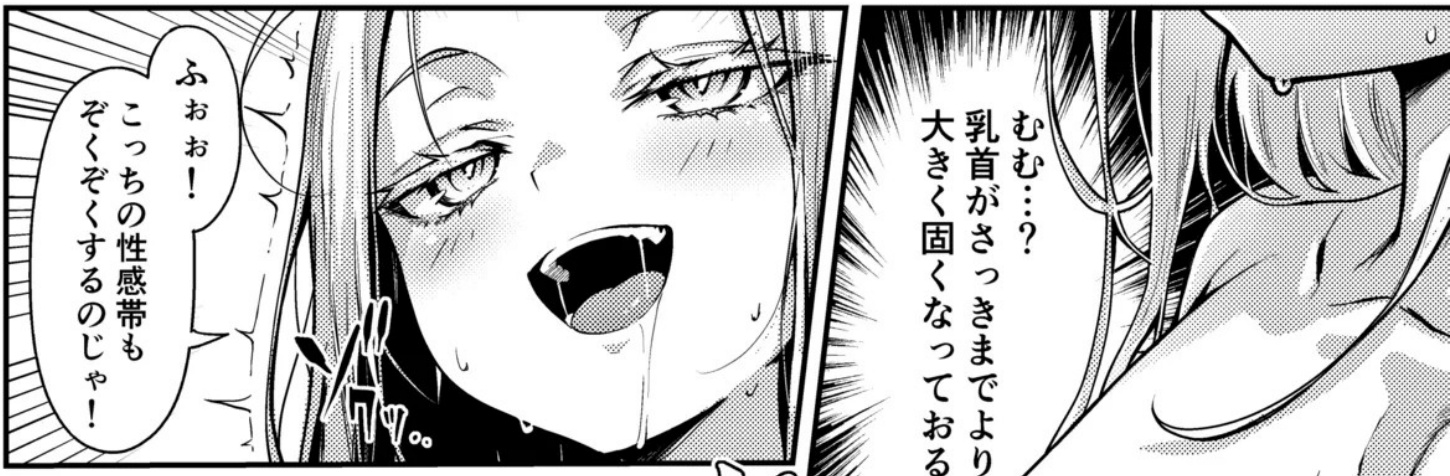
人体錬成の術式は
完璧なはず…
しかし魂の定着には
至っておらぬ……


ふむ…
「健全な精神は健全な肉体に宿る」とは古き言葉…
ならば魂の器たる肉体の方に不足があるのか？
だが人体に関する書はすべて読み漁った
他に新たな研究対象は…？
バッ
―あるではないか
己の肉体が
研究に明け暮れ己自身のことすらよく知らぬとは…
ペロッ
これは――研究のしがいがありそうじゃ…！

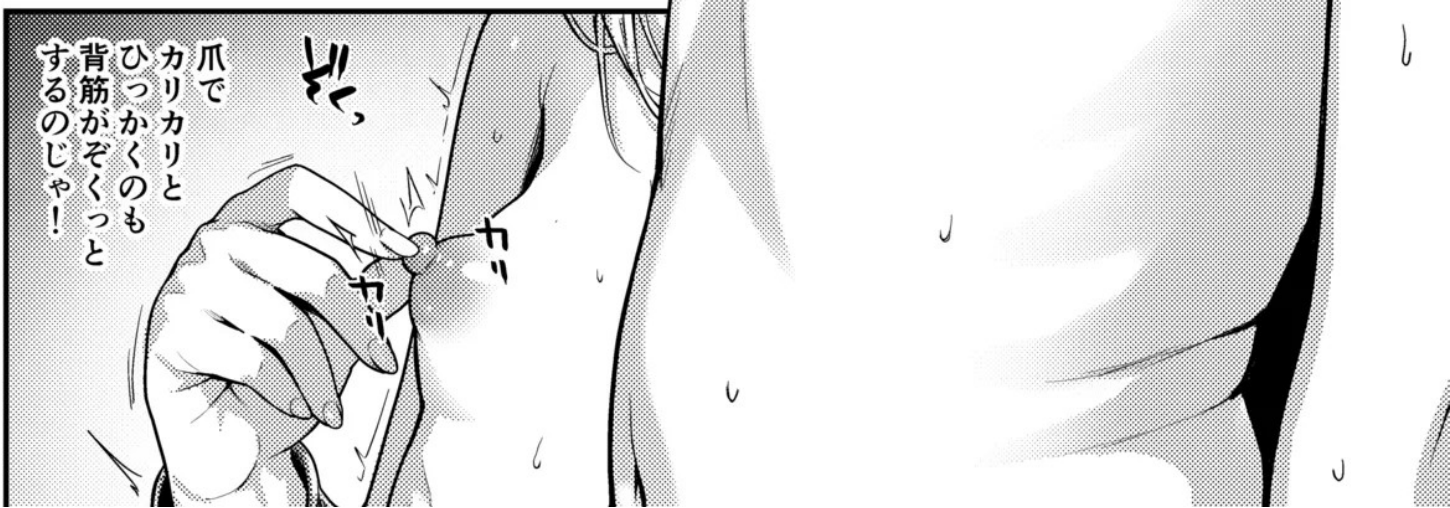

……
我が肉体…
こんなに
まじまじと
見たことは
なかったが…
ぷに
乳頭
6mm
乳輪
25mm
おに
むぅ…
なんだか
不思議な
気分なのじゃ…
陰核
8mm
くにゅ
はむ…
ちゅぱちゅぱ
汗は舐めると
わずかな塩気…
唾液は
やや粘性と…
はぁ
だら～
他の分泌液の味も
確かめてみるか…


ここを刺激すると
分泌液がでてくる
らしいのじゃが
ワチュッ
性交の際の
潤滑液としての
役割じゃろ
知ってはいるが
実際には――
ヌル…
!?
すぼ、
レロレロレロ
ななな!?
…何じゃ
今の感覚は?
この突起を触ると
ビリビリした感覚が
背筋を伝って…
得も言えぬ
快感なのじゃ～
ビリ
ビリ
ビリ
唾液を
指につけて
表面の粘膜を
刺激する…
ほぉ～
触れるか触れないかの
わずかな接触で
「の」の字を描くように
ゆっくりと刺激してやると
極めて高い昂揚感が得られる
くり
くり

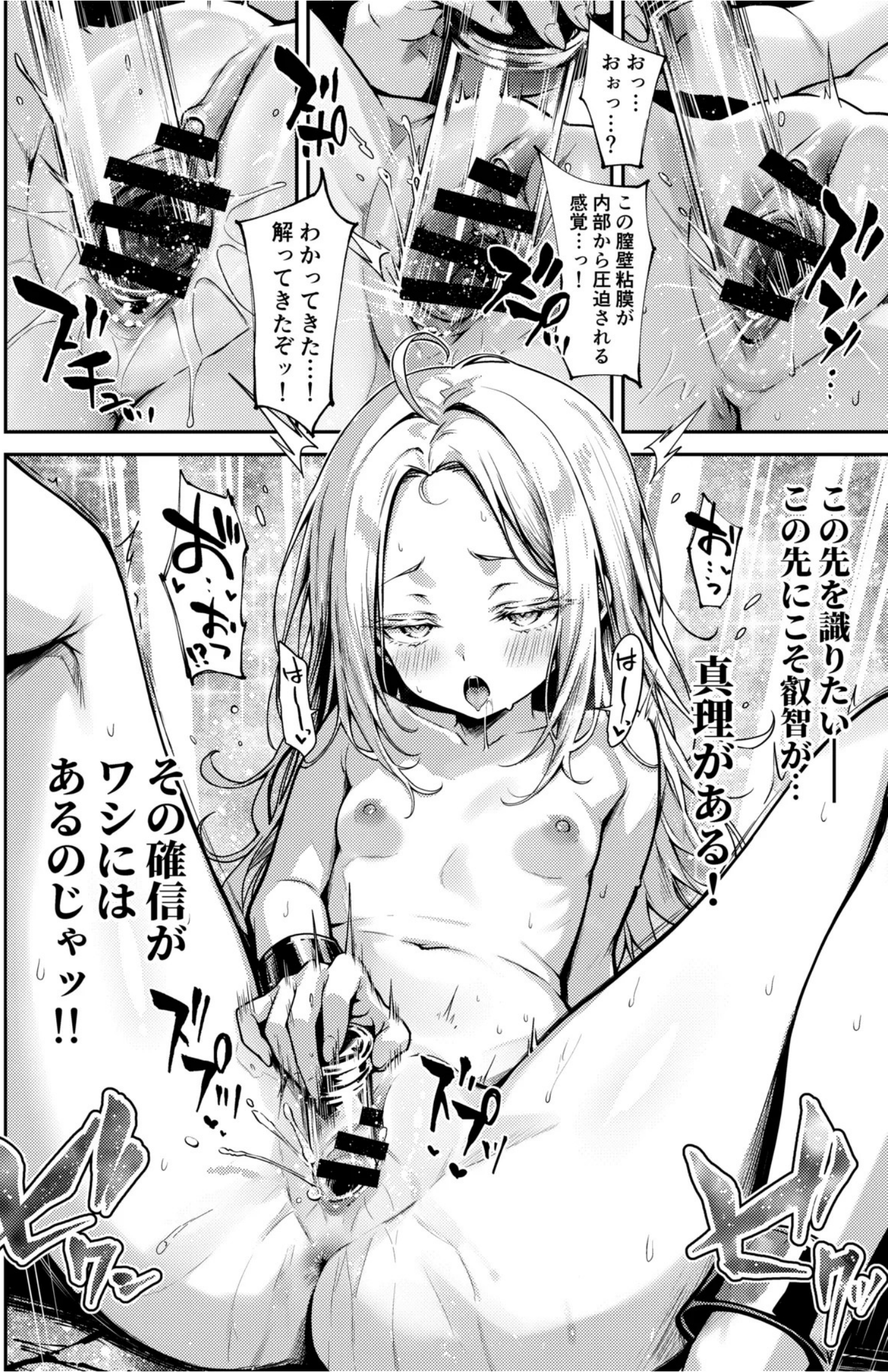

ちゅぱちゅぱ
膣からの
分泌液も
若干の塩味と…
むぅ…
直接舐めて
味を確かめ
たいのに…
ペロ
ペロ
なぜじゃ
なぜ人間の舌は
こうも
短いのじゃ〜


むむ…？
乳首がさっきまでより
大きく固くなっておる！
ふぉぉ！
こっちの性感帯も
ぞくぞくするのじゃ！


こちらも
ごく軽く
触れる程度の
接触が良好
指の腹で頂上の
平らな面を
摩擦するのがよい
すっ
すっ


爪で
カリカリと
ひっかくのも
背筋がぞくっと
するのじゃ！
ぞくっ
カリ
カリ


どちらの性感帯も
繊細な愛撫によって
快感が生まれるのじゃな～
ナデナデ～
おや…
ちょうど
手頃なサイズの
試験管が…
しっかりと
唾液で
濡らしてと…
レロォ
ズリッ
おお！
すごいぞ！
中が丸見えじゃ
ふむふむ
なるほど
これが
膣の内部か…
実に
興味深い
のじゃ～
ヌプ…


おっ…
おぉっ…？
この膣壁粘膜が
内部から圧迫される
感覚…っ！
わかってきた…！
解ってきたぞッ！
この先を識りたい——
この先にこそ叡智が…
真理がある！
おぉっ
はーい
はーい
おっおっ!?
その確信が
ワシには
あるのじゃッ!!


ぁ…
これか…！
これが「絶頂（イク）」という感覚…！
まるで己が分解されたのち再構築されたようじゃ……


!?
ビクッ
カラン…


こ…
こやつは
この前召喚した
触手生物…！


こっ…こら！
今は忙しいんじゃ
あっちへ行かんかっ


くっ…
ワシの分泌液の
匂いに釣られて
興奮状態になって
おるのか…？
ま…
まずいのじゃ
さっき
イったせいで
腰が抜けて
動けん…！
ピク
ピク
はぁ
はぁ


やっ！
やめんか
そこはっ!!
おほお!?
ズボッ
ふぉぉっ…!?
いっ…
イったばかり
なのに…
!?
こっ
こやつっ!?
ワシの知らん
気持ちいいトコに
当ててきて…
ヌルルッ
プチッ
そっ…
そんな奥まで…
こ…こんなの
知らないのじゃッ!
ズボッ


!?
こやつらは
意識もなければ
魂もない…
生体反応だけで動く
錬金術の副産物…
ぎゃ…
なのに——
なのに
何故じゃ…?
さす
さす
ちゅ
ちゅ
ナデ
ナデ
ズチュッ
何故こんなにも
愛おしく
感じるのじゃ…

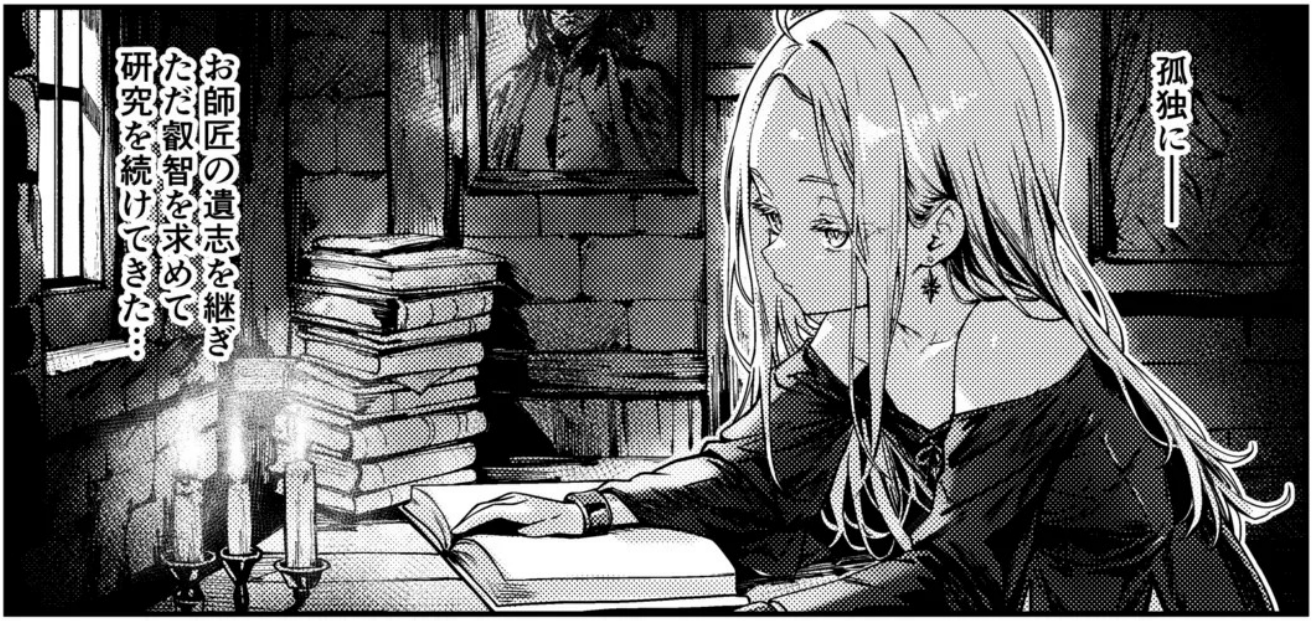

ぐぇ…
く…苦し…
ぐぽっ
おぇぇ!!
ちゅぽんっ
で…でも
苦しいのも
全然嫌じゃ
ないのじゃ…
はぁ
もっと…
もっと欲しい…
ちゅっ
ちゅぽっ


あ…
ああ…
指よりも
試験管よりも
ずっと
気持ちいい…
乳首もクリも
ビンビンに
勃起しちゃってる――


触手の気持ちが
伝わってきて
触手と
気持ちいいの
共鳴してるのが
わかる――❤


触手たちが
熱く脈打って
蠢動してきておる…
膣内をかき混ぜる
スピードも
どんどん激しくなって…
まさか…！
このワシを
孕ませようと
しておるのか…？
それって——
セックス
なのじゃ…


錬金術にすべてを捧げ
俗世を捨てこの森の工房に閉じこもり――


孤独に――
お師匠の遺志を継ぎただ叡智を求めて研究を続けてきた…


ズッ
ズッ
ズッ
なのに今…触手とセックスしてるのじゃ…！
おッ♡
はッ
はッ


しゅごっ❤
脳みそが
熔解して
いく…❤
このままじゃ
馬鹿になる…
おまんこ
気持ちいいって
ことしか
考えられなくなる…


おおぉ…
おしりの穴も
気持ちいいなんて…
おぉ…
おぉ…
はっ
書物の研究だけでは
知る由もなかった
ことなのじゃ…
ズッ
ズポッ!!


おっ…!?
また何か
すごいのが…
ズッ
快感の
向こう側が
滲んでくるような
この感覚…っ!
ぐぇ…
ワシを…
その向こう側まで
連れて行って
ほしいのじゃ…!
キュウ〜


メリア
真理の光
イクイク
精神と肉体
錬金術
気持ちいい
イッちゃう
分解と再構築
ホムンクルス
叡智


ああ…
これが
『叡智』――
ワシの求めた
真理の光――
トクン
ガク
ガク
ドロリ。
おへぇ
はぁ
はぁ
はぁ

その後――

触手生物の研究を重ね
触手型アダルトグッズの
商品開発に成功。

貴族の女性たちを中心に
爆発的なブームとなり
大富豪となった。






amefurasy
harino646
2025 WINTER




ほほぉ…
…ここか？
ふぃ～
セクッ
いや…
もっと奥の方
じゃな…
なるほどのぉ…
だんだん
わかってきたのじゃ♥
ずぷぷぷ…
ビクビク


おっおっ♥
はぁ♥
はっ♥
なるほどっ！
なるほどなのじゃっ！


ま…また
イッてしまった
のじゃ…♥
んんっ♥
ビクン♥
ビクッ♥
ビクビク♥





